

町田こばと幼稚園自己評価表

園の基本精神 生まれてきたことを喜び、感謝し、誇りをもって生きる
園の教育理念 個性を伸ばし、自立心・自律心をもって互いに思いやりのある行動がとれる人間を育てる

- ・より平和な世界の構成に貢献するために、広い知識とコミュニケーション力を獲得します。
- ・子どもの遊びや好奇心から始まる探究を通じ、考える力を養います。
- ・他者の正義をも尊重できる人格の形成に努めます。
- ・さまざまな実体験を通じ、共に生きるための問題解決力と行動力を育みます。
- ・自己を肯定し表現します。

学校法人 神蔵学園
町田こばと幼稚園

1-(1). 2024年度園目標設定（年間保育案等）

参加者:神蔵聖子（園長）・かおる・渡邊・池上・高橋・田中・岩間・堀口・林・山下・江上・本山・初鹿・尾方・市丸・外間・中嶋・村上・宗・牧田

a	環境整備に努め、園児の安全面に配慮して基礎体力を育むよう指導する。 (特にコロナの状況で、体力が落ちている子どもが大勢いると思われるので)
b	基本的生活習慣に沿った行動を自主的に行えるよう指導する。
c	子ども達が学習者像を理解し、積極的に行動するように促す。

1-(2). 1-(1)に対する具体的な方策

	対象目標 番号	方策	判定
ア	a	基本案 各教室のコーナーづくり※言語（聞き方、*話し方、書き方、読み方）、数と量のフェーズに応じて担任は設定変更をする	
		修正案	
		修正案	
イ	b	基本案 手洗いうがい及びハンカチで手の拭き方、鼻のかみ方を徹底する	
		修正案	
		修正案	
ウ	a・b	基本案 子ども達が安心して過ごせるように環境整備に努めると共に、職員は広い視野を持ち、報告・連絡・相談を密に行う。怪我などの場合はすぐに保護者に連絡をとる。連絡が遅れた事があり、それを踏まえ再発を防止する。園内での連絡だけでなく、保護者との連絡も密にする。	
		修正案 気温に配慮し、基礎体力の向上を目的とした戸外の活動を積極的に取り入れる（雨天時のホールの活用など）	
エ	b	基本案 相手の気持ち・立場を考え、思いやりのある態度を育む（言葉遣いなど） 教師は肯定的な言葉を使うことで手本を示す	
		修正案	
		修正案	
オ	c	基本案 他クラス他学年との交流と「えほんの広場」・図書の活用を通し、学習者像の理解を深められるようにする	
		修正案	
		修正案	

●基本案は年度初めに設定し、それに対する修正がある場合は学期末毎に修正案を作成する。

●判定は年度末に行う。

判定：A=成果が得られた B=どちらとも言えない C=成果が得られなかった

2-(1). 1 学期末途中判定 2024年8月29日

参加者:神蔵聖子 (園長) ・ かおる・渡邊・池上・高橋・田中・岩間・堀口・林・山下・江上・本山・初鹿・尾方・市丸・外間・中嶋・村上・宗・牧田

	具体的な方策への 実施の判定	出来なかった場合その理由及び来学期の試案
1-(2)-ア	A ・ (B) ・ C	フェーズに即した環境設定をしていく
1-(2)-イ	A ・ (B) ・ C	
1-(2)-ウ	(A) ・ B ・ C	
1-(2)-エ	A ・ (B) ・ C	
1-(2)-オ	A ・ (B) ・ C	使い方の会議なども含め、活用方法を模索していく

2-(2). 2 学期末途中判定 2024年12月25日

参加者:神蔵聖子 (園長) ・ かおる・渡邊・池上・高橋・田中・岩間・堀口・林・山下・江上・本山・初鹿・尾方・市丸・外間・中嶋・村上・宗・牧田

	具体的な方策の 実施の有無	出来なかった場合その理由及び来学期の試案
1-(2)-ア	A ・ (B) ・ C	
1-(2)-イ	A ・ (B) ・ C	
1-(2)-ウ	(A) ・ B ・ C	
1-(2)-エ	A ・ (B) ・ C	引き続き、優しい言葉遣いを心がける
1-(2)-オ	A ・ (B) ・ C	学習者像の理解を深める

2-(3). 年度末最終判定 2025年3月25日

参加者:神蔵聖子 (園長) ・ かおる・渡邊・池上・高橋・田中・岩間・堀口・林・山下・江上・本山・初鹿・尾方・市丸・外間・中嶋・村上・宗・牧田

	具体的な方策の 実施の有無	年間の振り返り
1-(2)-ア	(A) ・ B ・ C	
1-(2)-イ	A ・ (B) ・ C	
1-(2)-ウ	A ・ (B) ・ C	事務所のホワイトボードを活用し、ホール・えほんの広場を活用できるようにする
1-(2)-エ	A ・ (B) ・ C	
1-(2)-オ	A ・ (B) ・ C	図書のメンテナンス・読書通帳の活用方法を考える

2024年度教職員研修参加状況

	研修名(テーマ)	開催者	参加者
1	I B カテゴリー1 研修	I B O	初鹿、フィッシャー、東内、永島、ミクマボン、長谷川、中山
2	AED講習	ライフネット	教職員全員
3	サイバードリーム研修	幼年教育出版	初鹿、東内、永島
4	幼稚園協会研修	町田市私立幼稚園協会	教職員全員
5	リズム (リトミック) ・ 発達段階の園内研修	神蔵香保	教員 (担任業務) 全員
6			

(その他の研修も参加あり)

2024年度 最終評価及び今後の課題

2025年3月22日

自己評価及び学校評価委員会による評価		
	各教室のコーナーづくり※言語（聞き方、*話し方、書き方、読み方）、数と量のフェーズに応じて担任は設定変更をする	B ことばのコーナーは良いが、
	教室内のコーナーは、ひとりひとりの子ども達の興味も把握しやすい。固定化せず、成長段階に応じて変更してほしい。数の概念について引き続き充実のための検討を重ねてほしい。	数のコーナーでは、教室によってはマテリアルが不揃いだった
イ	手洗いうがい及びハンカチで手の拭き方、鼻のかみ方を徹底する	B
	生活習慣を身につけるとともに、折り目正しいマナーの重要度も上がっているため、指導はきめ細やかに行ってほしい。	年齢があがるのに比例し、ハンカチの利用をしなくなる
ウ	気温に配慮し、基礎体力の向上を目的とした戸外の活動を積極的に取り入れる（雨天時のホールの活用など）	A ボール使用の予定を事務所で共有し、身体を動かす活動を多く取り入れた
	のびのびとした町田こぼと幼稚園のこどもらしくて良い。	
エ	相手の気持ち・立場を考え、思いやりのある態度を育む（言葉遣いなど）教師は肯定的な言葉を使うことで手本を示す	B 感情を表す言葉に多く触れ、他者の感情を想像する習慣を身につける場面を多くつくる
	社会の傾向も踏まえ、問題解決ができる人間に必要な素養と考える。重きをおくべき内容である。	
	他クラス他学年との交流と「えほんの広場」・図書の活用を通し、学習者像の理解を深められるようにする	B
	学習者像についてあまりなじみがない。絵本の登場人物と学習者像などの解説で、子ども達だけでなく、我々地域の者にも伝えてくれるとありがたい。	絵本の活用時、データ登録できていないものなどが多くあったので、定期的なメンテナンスが必要